



今までも、
これからも

ミニ展示



端午の節句

たんご
せつぐ

こいのぼりや
五月人形を展示します。

4月26日(土)

▶ 5月11日(日)

[開館時間] 9:00～16:30

[休館日] 月曜日

入館料無料

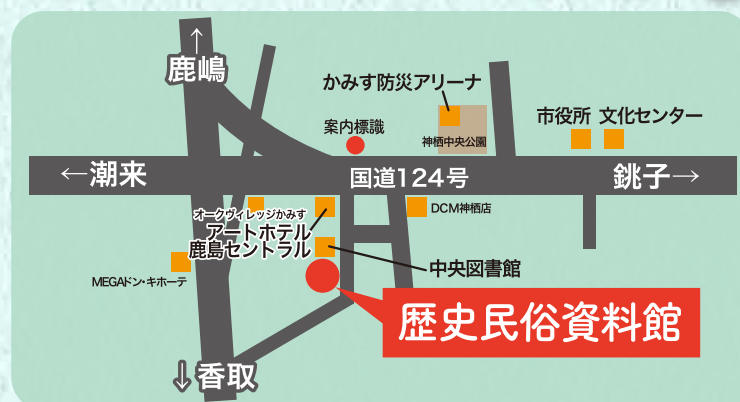


カミスコクン © 神栖市

神栖市歴史民俗資料館

〒314-0144 茨城県神栖市大野原4-8-5

TEL 0299-90-1234 FAX 0299-93-4055



端午の節句

ミニ展示

4月26日(土) ▶ 5月11日(日)

「こどもの日」として親しまれている毎年5月5日は、「端午の節句」とも呼ばれ、こいのぼりを揚げたり、五月人形を飾る風習が広く根づいています。

本展では、市民の方々から寄贈された五月人形やこいのぼりを中心に、端午の節句にまつわる郷土玩具や風なども紹介します。

あわせて、こどもの日にちなんだ工作が楽しめる体験コーナーも開催します。

身近な行事の歴史とその魅力を、あらためて感じるきっかけとなれば幸いです。



端午の節句びな
かなかんぶつ



五月人形 兜



ご がつ にん ぎょう
五月人形って
どんなもの？

端午の節句に、こどもの健やかな成長を願って飾られる人形です。かぶとやよろい、武者の人形などがあります。



こいのぼり
はいつから？

江戸時代にはじまりました。
当時は紙でつくられた
こいのぼりでした。



紙鯉



六角扇

たいけんコーナー
かぶとやこいのぼりをつくろう！



館内のご案内

開館時間

9:00～16:30

休館日

月曜日

入館料

無料

1階

常設展示室

太古より鹿島灘、利根川の水と関わり、水の恵みを受けながら、鹿島港の建設など水辺の開拓で変遷してきた神栖市。その歴史を実物資料や模型、映像などで紹介しています。



縄文土器 深鉢 (奥野谷貝塚出土)



江戸時代の神之池の模型



江戸時代の息栖神社と河岸の模型



地引網漁と干鰯の加工の模型



1885 (明治15) 年の神栖市を再現した地形模型

1階

映像コーナー

神栖市の歴史や民話、文化財、祭りを、4台のモニターで紹介します。



- 神栖市の歴史
- 神栖市の文化財
- 神栖市の年中行事
- 昔話アニメ「おとりの手掛け松」

2階

民俗展示室

昭和 30 年頃まで使われていた農業や漁業、生活の道具などを展示しています。



伝承あそび

けん玉&おりがみ教室

2025年 4月20日(日) 5月18日(日) 6月15日(日)

けん玉 10:00～11:45 おりがみ 13:30～15:00

けん玉検定 11:00まで受付

参加
無料

申込は不要!
ご自由
にご参加ください



問い合わせ先

神栖市歴史民俗資料館

〒314-0144 茨城県神栖市大野原4-8-5
TEL 0299-90-1234 FAX 0299-93-4055



← 神栖市
ホームページ